

令和6年度 公益財団法人宮崎県スポーツ協会 事業計画

【総括】

公益財団法人宮崎県スポーツ協会は、より一層県民の利益の向上に寄与する公益法人の使命を自覚し、加盟団体等と連携して、定款に定める目的に沿って、公益目的事業を積極的に推進する。

- (1) 宮崎県競技力向上対策本部と連携して競技力向上に努める。
- (2) 加盟団体との意見交換を積極的に進め連携を強化する。
- (3) スポーツ界における不祥事防止に向けた啓発に努める。
- (4) 自主財源確保事業
賛助会員募集、オリジナルシャツ等販売事業、協賛広告募集、自動販売機設置者募集を行い、さらなる財源確保に努める。

1 競技力向上事業

2巡目となる、2027年国民スポーツ大会を見据えた競技力の向上を図るため、関係機関団体と連携しながら、現状分析、事業等の検証と改善、本会、組織運営の強化、指導者の育成等に取り組む。

- (1) 選手強化事業
- (2) 宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト事業
- (3) 加盟団体組織整備事業
- (4) 強化推進事業
 - ・競技団体との協議：12月～1月
 - ・国民スポーツ大会強化指定証交付
 - ・競技団体、選手、指導者の視察、激励
 - ・海外派遣選手等支援事業
 - ・チームみやぎミーティングの開催
 - ・国スポリハーサル大会派遣事業
 - ・社会人アスリート雇用奨励金事業
 - ・アスリート就労支援事業
 - ・宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト修了生支援事業
 - ・ふるさと選手活動支援事業
- (5) 国スポ選手強化事業
 - ・大学、社会人支援事業
 - ・トップチーム活用事業
- (6) 国スポ選手サポート強化事業
 - ・メンタルコーチ等活用事業
- (7) 女性アスリート強化対策事業
 - ・女性アスリート強化戦略プロジェクト事業
- (8) 障がい者アスリート支援事業
- (9) チームみやぎ強化アドバイザー招へい事業
- (10) ターゲットエイジ強化プロジェクト事業
- (11) 頑張れチームみやぎ！広報サポート事業
- (12) コンディショニングサポート（選手管理システム・トレーナー派遣）事業

2 国民スポーツ大会派遣及び関連事業

第78回国民スポーツ大会・第79回国民スポーツ大会冬季大会への選手派遣、帯同コーチ、ドクター、トレーナーの確保、派遣等、試合環境の整備を推進する。

- (1) 国民スポーツ大会九州ブロック大会派遣

- ・前期競技：5月～7月、宮崎県・鹿児島県・佐賀県・福岡県で開催
- ・後期競技：8月～9月、宮崎県・熊本県で開催
- ・冬季大会：12月、福岡県で開催
- (2) 第78回国民スポーツ大会・第79回国民スポーツ大会冬季大会派遣
 - ・本大会：9月～10月、佐賀県他（大分県・兵庫県・鹿児島県）開催
 - ・冬季大会：1月～2月、岡山県（スケート）、群馬県（アイスホッケー）、秋田県（スキー）で開催
- (3) コーチ派遣
- (4) ドクター、アスレティックトレーナー派遣
- (5) 令和6年度本県開催となる国民スポーツ大会九州ブロック大会運営準備

3 みやざき県民総合スポーツ祭事業

障がいの有無、年齢にとらわれず広く県民にスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚と健康の増進、体力向上及び本県スポーツの振興に寄与する事業に取り組む。

- ・総合開会式 令和6年6月1日（土）

4 スポーツ指導者養成事業

公認スポーツ指導者の活用、活躍に向けて、公認スポーツ指導者資格の啓発、指導者の資質向上に取り組み、地域のスポーツ指導者活用・養成の取組を支援する。

- (1) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導員養成講習会開催
- (2) スポーツ指導者研修会開催：令和7年2月1日（土）

5 地域スポーツ振興事業

競技の普及、競技力の向上、スポーツに対する県民の認識向上のため、加盟団体、報道機関、行政等と連携して、関係事業を推進する。

- (1) 総合型地域スポーツクラブ設立、育成支援
 - ・クラブアドバイザーを配置し、指導・助言等による活動支援
 - ・登録認証制度の運用等総合型クラブの自立的な運営促進に向けた支援
- (2) 加盟団体組織整備補助
- (3) 生涯スポーツ普及活動支援事業
- (4) 第14回宮崎チャレンジマッチ開催
 - ・開催種目 水球
 - ・開催期日 令和6年6月16日（日）
- (5) (名義後援)
 - ・加盟団体等の事業の後援
(共催)
 - ・宮崎市町村対抗駅伝競走大会（令和7年1月13日（月））
 - ・宮崎チャレンジマッチ（令和6年6月16日（日））

6 スポーツ医・科学事業

宮崎県スポーツ協会認定アスレティックトレーナー（AT）の養成や講習会を充実させ、ATの確保、活用を推進する。

- (1) スポーツ医・科学委員会（会議）開催：年3回
- (2) ドーピング防止研修会開催：年2回
- (3) メディカルチェック実施：選手約100名を対象に実施予定
- (4) スポーツ相談
- (5) 宮崎県スポーツ協会認定AT養成講習会、検定試験開催
- (6) ドクター、AT養成事業：ドクター、ATを日本スポーツ協会公認講習会に派遣
- (7) 第78回国民スポーツ大会・第79回国民スポーツ大会冬季大会への帯同ドクター、

A T派遣

7 スポーツ顕彰事業

表彰の推薦及び表彰事務の適正化を図る。

- ・スポーツ功労賞
- ・スポーツ優秀賞
- ・スポーツ奨励賞
- ・国民スポーツ大会表彰
- ・スポーツ少年団表彰
- ・スポーツ推進賞

8 スポーツ少年団事業

団員減少、指導者の資質向上、学校及び他のスポーツ団体との連携など、課題解決に組織全体で取り組む。

- (1) 競技別交流大会開催、同派遣
- (2) スタートコーチ（ジュニアユース）養成講習会開催：年2回
- (3) リーダー研修会開催、同派遣
- (4) 指導者研修会開催、同派遣
- (5) 母集団育成研修会、ブロック別研修会開催

9 広報及び記録収集、活用事業

本会及び加盟団体の活動と本県スポーツに対する認識向上のため、あらゆる機会を利用して、情報を発信する。

- (1) 広報
 - ・広報機関誌発行：年1回、1,780部配布
 - ・スポーツイベントHP掲載：随時更新
 - ・HP、アプリ運用：加盟団体との連絡手段、各スポーツ少年団の情報掲載、写真展示等積極的に活用する。
 - ・T i k T o k ・ I n s t a g r a m等の各種SNSを活用した即時の情報発信に努める。
 - ・国民スポーツ大会への関心を高めるために、ポスターやSNS等を活用した啓発活動に努める。
 - ・広報機関誌「宮崎スポ協」や公式HPを利用し、本県スポーツ施設の利用促進等のための情報を発信する。
- (2) 記録収集、活用
 - ・本会主催事業等の活動記録及び主な本県スポーツ情報を収集し、県民に提供する。

10 スポーツ交流事業

日本スポーツ協会の交流事業等を活用して、スポーツ交流の推進を図る。

- (1) 日独スポーツ少年団同時交流事業
高千穂町受入：令和6年7月30日（火）～8月3日（土）